

くさひが図書館新聞



話題の図書、あります

草津東高等学校図書館
本derful!委員 発行
<2022.2.16>
2月号
学校ホームページ版



<今村翔吾さん、直木賞を受賞!>

昨年度、草津東高校の本derful!講演会でお話をいただいた今村翔吾さんが、1月19日に直木賞を受賞されました。図書館入り口に特設コーナーを設けていますので、ぜひご覧ください。受賞作の『塞王の楯』(さいおうのたて)も所蔵しています。

直木賞同時受賞の米澤穂信さん『黒牢城』、芥川賞受賞の砂川文次さん『ブラックボックス』も所蔵していますので、こちらもぜひどうぞ。



<図書委員の
おすすめ本コーナー>

図書館に入っすぐ正面のネットに、図書担当委員作成のPOPや図書委員会通信を掲示しています。POPは草津市立図書館本館に掲示されていたもの、図書委員会通信は近隣の高校図書館にも同時に掲示されているもの。何を讀もうか迷ったときにはこのコーナーから借りてみてください。

*上の写真は草津市立図書館掲示

<新しい掲示板も
見てね>

図書館入口前の柱に、滋賀県琵琶湖森林づくり事業による間伐材利用の掲示板が新しく設置されました。来館の際にはこちらの掲示板にも目を留めてくださいね。



『あなたはもっと怒っていい!』

イヴァン・コトロネーオ:著
草思社 141.6円

<内容>

怒りというワードを元に大きく分けて3つに分かれて書かれている。例えば、「おいに怒ろう」の部分では日常私たちが考え付かないようなことが書かれている。また、多くの人が怒りについていろいろな捉え方をする。

<おすすめポイント>

怒りは恥じるものではなく、相手に感情を伝える、コミュニケーションの一つであることが分かりました。文章を読んでいくにつれて自分の相槌がどんどん増えていき、新しい考え方も共感しきれないくらいで満足いく本でした。

『八月の銀の雪』

伊与原 新:著
新潮社 913.6円

<あらすじ>

無愛想で手際の悪いベトナム人コンビニ店員グエンが、就活連敗中の大学生・堀川に見せた驚きの姿。子育てに自信の持てないシングルマザーが、博物館勤めの女性に聞いた深海の話。その海に住む鯨に想い馳せて…。

<おすすめポイント>

この本のオススメポイントは、章が5つに分かれており、主人公が各章ごとに異なるので部分的にサクッと読むことができる点です。私は特に第1章の物語が好きで、八月の銀の雪とは何なのかを知ることができます。ゆったり読書したい人にオススメです。

本derful!委員のおすすめ本 ~1年4組、5組、6組担当~ *裏面に続く

『イラストで見る
昭和の消えた仕事図鑑』

澤宮 優:著
KADOKAWA
(角川ソフィア文庫) 384.3円

<あらすじ>

高度経済成長と合理化で消えていった数々の仕事。全114種イラスト付きで、当時の収入、料金、業務内容まで細かい情報が紹介されています。あなたの知っている仕事もあるかも?

<おすすめポイント>

「こんな仕事まであるの!」と思うほど今では考えられない仕事があったり、変わった名前の仕事があったりして面白かったです。この本を読んでいると、やってみたくて興味が湧く仕事も出てきて楽しめると思います。

『キャラクター』

長崎尚志:著
小学館
(小学館文庫) B913.6円

<内容>

キャラクターが描けない漫画家アシスタント山城圭吾はある日殺人の第一発見者となる。その犯人をモデルにした漫画で夢の漫画家デビューするものの、裏では漫画のストーリー通りに殺人が続いていた…。

<おすすめポイント>

「ぼくの顔、見た?見ちゃったよね」このセリフが本を読み終えてからも頭に残る。狂气的な殺人犯の「キャラ」が他の人達に続々と憑依していく不気味さや恐怖をみなさんにも味わっていただきたい。

本derful!委員のおすすめ本 ~1年4組、5組、6組担当~

『どこよりも遠い場所にいる君へ』

阿部暁子:著
集英社(集英社オレンジ文庫)

<内容> B913.67

2017年、とある秘密を抱えた主人公は知り合いのいない環境を求めて離島の高校に進学する。ある日、立ち入り禁止の「神隠しの入江」で倒れている少女を発見する。少女は「1974年」という言葉を残し意識を失う。時間が交差する感動のボーイミーツガール!

<おすすめポイント>
この本には個性豊かな登場人物が沢山出てきます。主人公と少女はもちろん、主人公の周りの個性が強いです。そして最後まで読んだ時、思わず「そういうことだったのか!」と声を上げてしまいました。ミステリー要素が入った淡い青春物語です。

『そして、バトンは渡された』

瀬尾まいこ:著 913.6セ
文藝春秋(文春文庫)

<内容>
主人公の優子が親の離婚、結婚を繰り返され、血の繋がらない親の間をバトンのようにリレーされていく物語。出逢ってきた家族の皆に見守られて、主人公の優子が結婚するまでの話。

<おすすめポイント>
この本のおすすめポイントは、愛情に満ちた親達との関係です。親が移り変わっていく際のストーリーなどが見ごたえだと自分は感じています。この本は衝撃的な場面は少なく、心温まる本なので初心者にも読みやすい本となっています。ぜひ読んでみてください。

<新しく入った本より>

内容	書名	著者	請求記号
時事問題	もっとよのなかルールブック ★	高濱正伸 監修	159.5-4
	<図解>まるわかり時事用語 2022→2023年版	ニュース・リテラシー研究所	814.7-ニ-2022
ブックガイド	このミステリーがすごい! 2022年版	『このミステリーがすごい!』編集部	901.3-4-2022
	このライトノベルがすごい! 2022	『このライトノベルがすごい!』編集部	910.2-4-2022
小説	赤と青とエスキース	青山美智子	913.6-7
	劇場版呪術廻戦0ノバライズ	芥見下々 原作 北國ぼらっど 小説	913.6-7
	死にたがりの君に贈る物語	綾崎隼	913.6-7
	同志少女よ、敵を撃て	逢坂冬馬	913.6-7
	六人の嘘つきな大学生	浅倉秋成	913.6-7
	正欲	朝井リョウ	913.6-7
	スモールワールズ	一穂ミチ	913.6-1
	愚かな薔薇	恩田陸	913.6-オ
	残月記	小田雅久仁	913.6-オ
	夜行秘密	カツセマサヒコ	913.6-カ
	真夜中のマリオネット	知念実希人	913.6-チ
	夜が明ける	西加奈子	913.6-ニ
	春夏秋冬代行者 春の舞 上、下	暁佳奈	B-913.6-7-1
	錆喰いビスコ 8 神子煌誕!うなれ齊天大菌姫	癩久保慎司	B-913.6-3-8
	三千円の使いかた	原田ひ香	B-913.6-ハ
満月珈琲店の星詠み [1]	望月麻衣 桜田千尋 画	B-913.6-モ-1	
実話録	ママがもうこの世界にいなくても 私の命の日記	遠藤和	916-1

教職員「本読みトーク」Part 140

「本とのかかわり」

私は本をあまり読みません。しかし、本屋さんには頻りに足を運びます。なぜなら、表紙のデザイン(色づかいや手ざわり)や帯に記されたキャッチコピーをふらっと見て回るのが好きだからです。あまり本を読まないとは言ったものの、そのデザインやキャッチコピーに惹かれて、本を購入してしまうことがよくあります。せっかくなので、最近購入した本を一冊紹介しようと思います。

武田友紀『「気がつきすぎて疲れる」が驚くほどなくなる「織細さん」の本』(飛鳥新社、2018年)という本です。

先に言っておきますが、私は自分のことを「織細さん」だとは思っていません。では、なぜこの本を購入したのか。その理由は2つあります。

1つ目は表紙の色づかい(水色と白のシンプルな見た目)に惹かれたということ。2つ目は奥さんが職場での人間関係に悩みを抱えていた時期であったということです。(奥さんのことを「織細さん」だと思っています。)

この本を読んで、私は反省しました。「気にしすぎやろ!」「気にしんとき!」という言葉で励ましていたつもりでしたが、それらの言葉は「織細さん」にとってはかえって自信をなくしてしまうような言葉だったということを知ったのです。以後、織細な気質を理解し、一緒に解決策を考えるということを心がけています。

この本には「織細さん」がラクに生きるためのテクニックがたくさん書かれています。「織細さん」も「非・織細さん」も是非一度読んでみてください。自分自身を理解すること、相手を理解することができると思います。

本屋さんをふらっとしていた時に出会えた本です。普段、読書をする人がいない人も、ふらっと本屋さんに行ってみませんか。

★印の本はリクエストや資料相談から入りました。予約・リクエスト随時受付!お気軽に司書まで。

内容	書名	著者	請求記号
コミック	Dr. STONE 24 STONE TO SPACE	稲垣理一郎 原作 Boichi 作画	M-726.1-4-24
	僕のヒーローアカデミア Vol.33	堀越耕平	M-726.1-ホ-33
	終わりのセラフ 26	鏡貴也 原作 山本ヤマト 漫画	M-726.1-ヤ-26
絵本	パンどろぼう ★	柴田ケイコ 作	E-913.6-シ